

金沢市夢ある公園再生・活用計画(仮称) 骨子案

1. 計画策定の目的

市内に多く点在している既設の公園について、次世代を担う子育て支援に重点を置き、より多くの市民に楽しく活用されることを目的に、公園再生・活用に向けた方針や施策を示した「金沢市夢ある公園再生・活用計画」を策定するものです。

【計画の位置づけ】

『世界の「交流拠点都市金沢」をめざして』
重点戦略計画

(子育て支援や地域コミュニティの醸成に重点を置いた公園再編・整備)

金沢市都市計画マスタープラン
金沢市集約都市形成計画

(公園の適正な機能分担や再編による都市の緑の魅力向上、都市の集約化)

金沢市緑のまちづくり計画

(地域特性に応じた緑のマネジメントの推進)

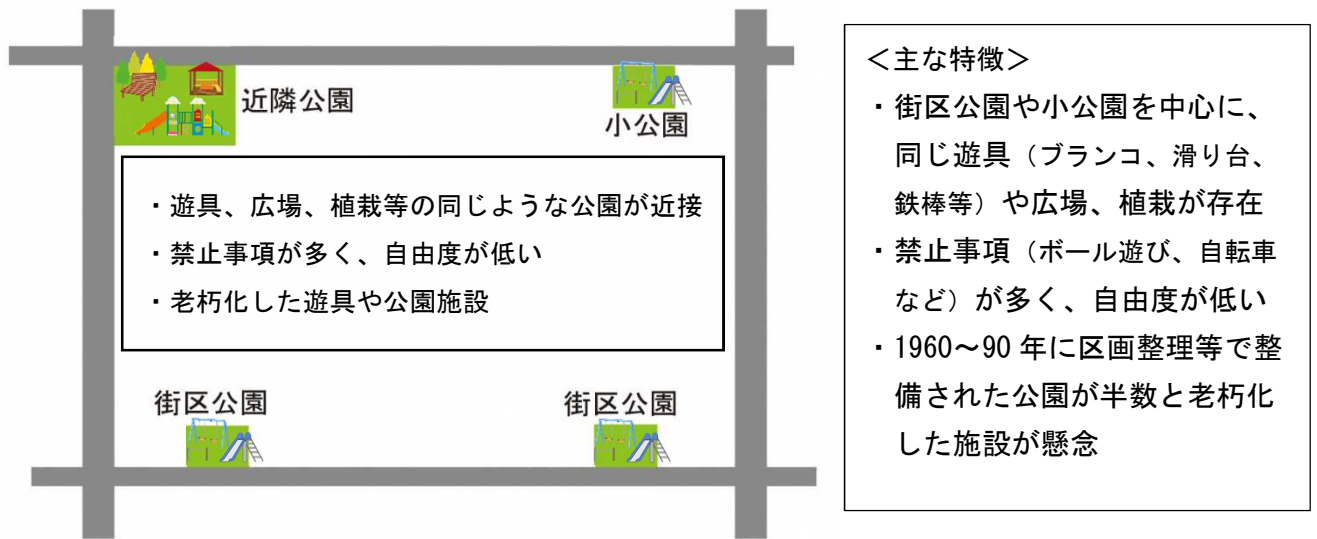
金沢市夢ある公園再生・活用計画(仮称)
【計画期間 10 年間(2021 年度～2030 年度)】

公園再生・活用に向けた方針や施策を示す

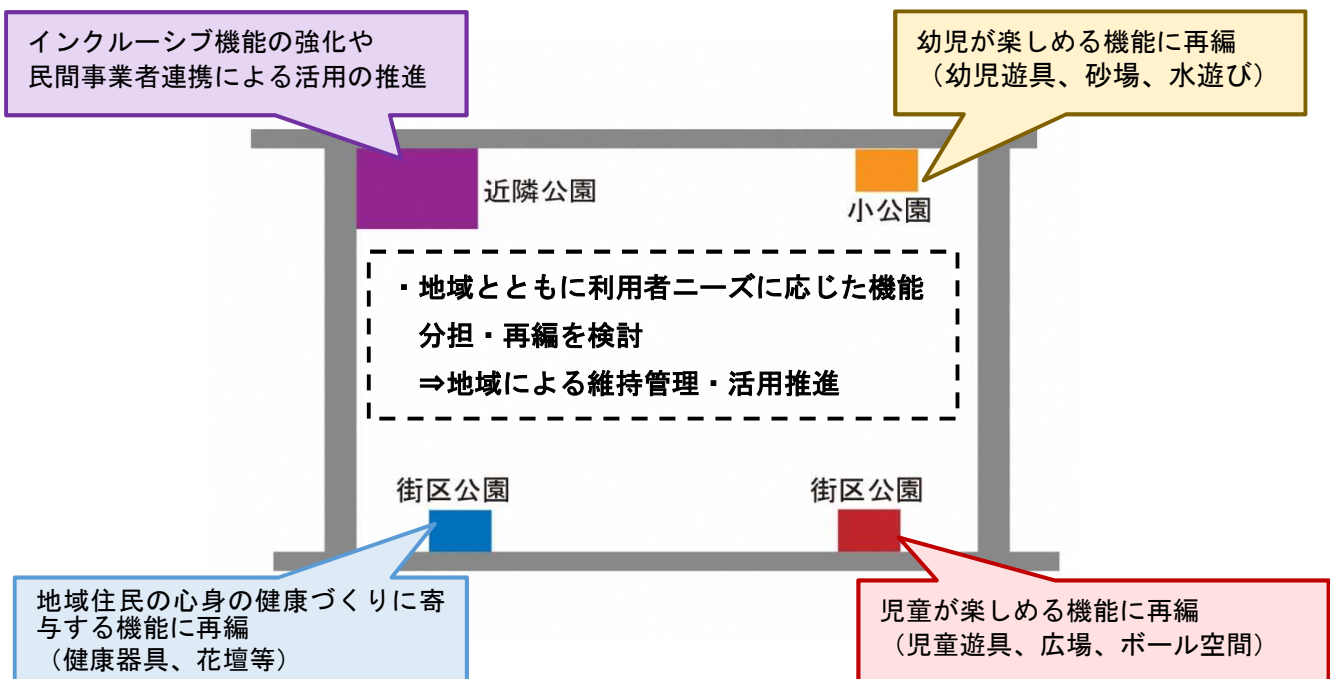
公園を取り巻く現況 ⇒ 課題整理 ⇒ 基本方針 ⇒ 施策の展開(公園別)

【公園再生・活用イメージ例】

現 状



公園でやってみよう、やってみたい・こんな遊具や花木が欲しいなど
みんながわくわくする「夢ある公園」へ



2. 公園を取り巻く現況

主な社会情勢の変化

①SDGsやUD（ユニバーサルデザイン）の普及促進

・SDGsやUDの考えに基づき、誰もが利用しやすい公園の環境整備が重要視されています。

②まちなかウォーカブルの推進

・公共空間を民間投資と連携しながら「居心地が良く歩きたくなる まちなか」の形成を目指しています。

③公園施設の長寿命化の推進

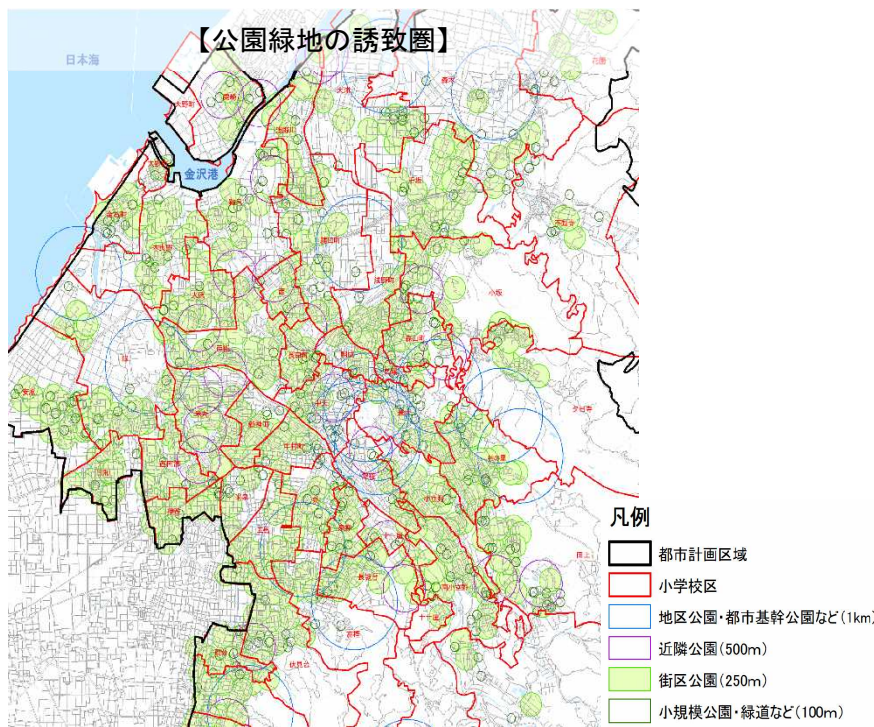
・計画的な維持管理によりコストの抑制や平準化を図り、公園の持続性を高めています。



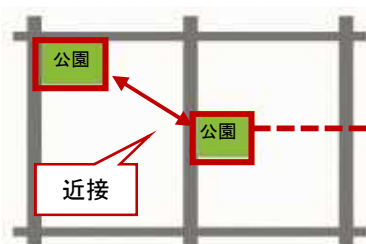
立地・施設の状況

④同種公園の誘致圏や機能が重複

・同種公園の誘致圏域や機能が重複し、十分に活用されていない公園が顕在化しています。



【活用されていない公園例】



利用されず雑草が繁茂
※雑草繁茂に関する要望 65 件
(令和元年度)

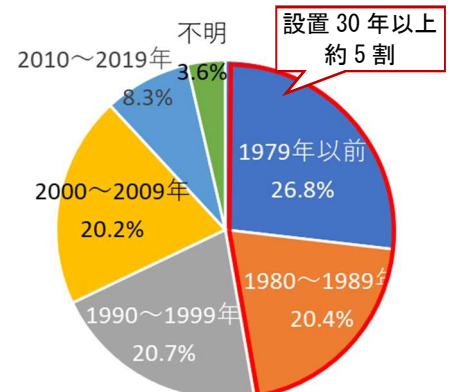
⑤公園施設の老朽化が進行

・設置から 30 年経過した公園が約 5 割を占め、遊戯施設や休養施設の老朽化が進んでいます。

【更新対象遊具】

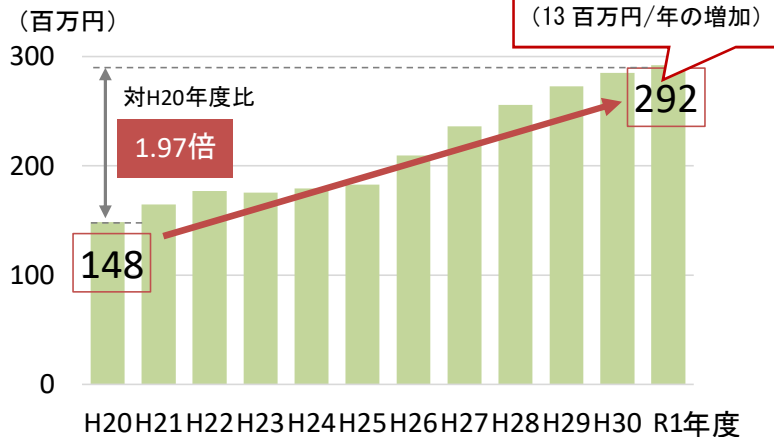


【設置年代別公園割合】



⑥維持管理費の増大

- ・維持管理費は増加傾向で推移しており、今後、ますます負担が増加することが予想されます。

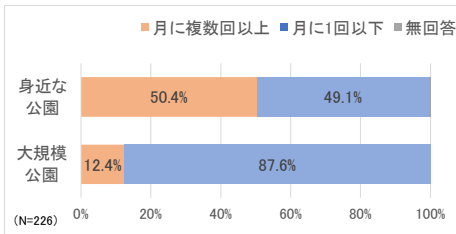


市民の意識 (e: eモニター、保: 保育施設等、都: 都市計画MP)

⑦市民の公園の利用頻度は約5割以下 (e、保)

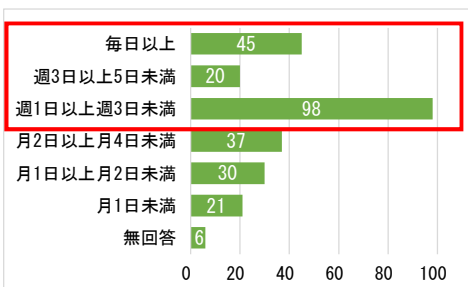
- ・月に複数回以上身近な公園を利用する市民は約5割、大規模公園は約1割と少ない状況です。

【公園の利用頻度】



- ・一方、保育施設等に週1回以上利用されている公園は163箇所、そのうち週3日以上利用が65箇所と特に利用頻度が高くなっています。

【保育所等の利用頻度別公園箇所数】



⑧公園に求められる様々なニーズ (都・保・e)

- ・市民からは公園の(再)整備、維持管理が望まれており、様々なニーズが挙げられています。

順位	一般市民 (N=4,805)	園児・児童 (記述回答の件数)	大規模公園 (N=250)
1位	災害時の避難場所等の防災拠点 (36.3%)	年齢にあった遊具 (25件)	飲食店 (カフェ等) (23.6%)
2位	緑や花等自然の豊かさ (30.2%)	狭く、薄暗い公園の解消 (12件)	イベントができる広場 (17.8%)
3位	運動や憩い・休養等健康増進の場 (29.6%)	清潔な環境 (9件)	大型の遊具 (15.6%)

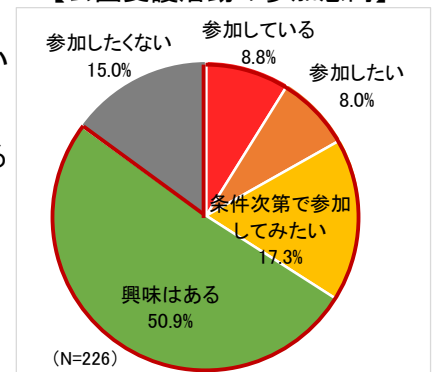
⑨公園愛護活動への参加意向が高い (e)

- ・公園愛護の参加意向は高く、「自由度の高い運営・管理」や「管理に対する特典」等が望まれています。

<条件次第で参加の条件>

- ・日程や時間帯の制約がない
- ・特典があるとよい
- ・親子やグループで楽しめるなど

【公園愛護活動の参加意向】



3. 課題の整理

●課題整理

① 十分に活用されていない公園の解消

公園の誘致圏・機能の重複や適切な維持管理等がなされず、十分に活用されていない公園が顕在化しています。必要な機能の適切な配置等により、公園の有効活用を図る必要があります。

② 地域特性に応じた公園施設への更新

公園に対するニーズは、年齢や公園の規模、場所等によって異なります。高齢者や幼児・児童、障害のある方など、地域特性に応じて優先度の高いニーズに対応できる公園施設への更新が必要です。

③ 公園の維持管理費の抑制

市内公園の約5割は設置から30年経過しており、今後も施設の老朽化や維持管理費の増加が見込まれます。施設更新に合わせた計画的な公園機能の分担や市民等との協働による管理運営方を検討し、公園の維持管理費を抑制することが求められます。

④ 市民や事業者等が適正かつ柔軟に管理運営しやすい仕組みづくり

市民の公園愛護活動への参加意向は高いものの、参加している市民は約9%のみとなっており、活動への参加を促すための工夫や動機づけ等が必要です。利用しやすい公園にするため、市民や事業者等が主体的にルールを定め、適正かつ柔軟に管理運営しやすい仕組みが求められます。

4. 基本方針

●夢ある公園再生・活用に向けた基本方針

① 子育て支援・育成の視点を重視

公園を利用する頻度の高い幼児や児童のニーズに合った再整備を進め、子供たちの笑顔があふれる公園づくりを目指します。

② 地域のニーズに応じた機能再編・分担

地域にある公園の再生・活用の検討段階で、地域住民の意見を反映し、機能分担・再編を行い、活用される公園づくりを目指します。

③ まちなかの賑わいを創出

公園の柔軟な利活用により、まちなかの賑わいや憩いの場を創出します。

④ 公園施設の効率的・効果的な整備・維持管理

公園施設の更新時期に併せ、幼児や児童をはじめ、地域住民のニーズに応じた公園施設の整備や市民との協働による維持管理を効率的・効果的に行います。

⑤ 公園再生・活用策を契機とした地域コミュニティ活性化

市民や事業者等が公園を適正かつ柔軟に管理運営しやすい仕組みを検討し、公園の再生・活用に向けた取組を通じて地域コミュニティの活性化を図ります。

基本方針

●夢ある公園再生・活用に向けた基本方針

①子育て支援・育成の視点を重視

②地域のニーズに応じた機能再編・分担

③まちなかの賑わいを創出

④公園施設の効率的・効果的な整備・維持管理

⑤公園再生・活用策を契機とした地域コミュニティ活性化

5. 施策の展開

●施策の展開（公園別）

① 小規模公園の機能分担・再編

（街区公園、緑地、広場公園、小公園等：802箇所）

日常利用しやすい小規模公園の機能分担・再編により、幼児・児童や地域住民等の公園利用者の増加やコミュニティ活動の活性化を目指します。

<イメージ>

- ・保育所等の近接には幼児向け遊具
- ・児童クラブ近接には児童向け遊具や広場の整備 など



幼児向け遊具



児童向け遊具

② 大規模公園の機能強化

（近隣公園、地区公園、総合公園、特殊公園：32箇所）

大規模公園の機能強化を図り、誰もが使いやすい利用者満足度の高い公園を目指します。

<イメージ>

- ・インクルーシブ機能の強化や防災機能の充実
- ・パークPFI等民間投資によるサービス提供（カフェ等） など

背もたれ・安全バー付ブランコ



車いすを運びやすい幅を設けた遊具



民間投資施設

③ まちなかの賑わい創出に向けた公園の有効活用

（まちなかに立地する公園・86箇所）

まちなかの賑わい、憩いの場創出に向けた有効活用できる公園を目指します。

<イメージ>

- ・定期的な店舗出店
- ・対象公園における制限の緩和制度など

公共空間利活用社会実験（店舗出店）



東山河岸緑地



外濠公園